

しいの実

第20号

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

■ 環境わごん

ホンダのボランティアスタッフによる出前型の環境教育プログラムである「環境わごん」を1, 2, 3年生を対象に実施していただきました。丸太や木の实、木の葉などをたくさん準備していただいて思い思いに工作をしました。子どもたちは、思い思いの素材を選び、組み合わせる形にしていきました。その過程では、ボランティアの方によりそっていただいたので、安心して木を切ったり、穴をあけたりすることができました。下校の時に「こんなのできたよ。」と嬉しそうに見せてくれた子の満足そうな顔が印象に残りました。

鈴西小の子どもたちは森のまつりでも鈴西の森から集めた素材を使って工作をしています。

環境を保全することはもちろん大切ですが、環境を活用することも保全につながるのではないかと思います。楽しい活動をすることで自然を大切にすることが養われることを願っています。



■ 乗馬体験



鈴鹿市の馬術協会のご協力で4・5年生が乗馬体験をさせていただきました。

事前の座学で馬との接し方や馬の特性などについて教えていただきました。

当日は、3頭の馬が来てくれました。サラブレッド2頭とポニーが1頭だったので、大きさに不安のある子はポ

ニーを選ぶことで安心して乗れたようです。

乗馬体験をした後は、ニンジンあげて馬に感謝の気持ちを伝えました。

学校で乗馬、という貴重な体験の機会を与えていただけたことに感謝したいです。



第4回鈴峰中学校区拡大運営協議会



11月28日に鈴峰中学校で第4回鈴峰中学校区拡大運営協議会が行われました。

中学校区5校の運営協議会委員さんと各校1名の教員が参加しました。初めに教育委員会教育支援課の田中先生から「地域ぐるみで学びを支える」という演題でお話を聞きました。その中で、学力の

定着度が高い他県の様子から「①学習の定着の中心は家庭学習②リビングでの学習の効果③「連絡帳」「生活ノート」で信頼関係④ルールを守ることと学力⑤つかず離れずの距離感で見守る大人などがあることを教えていただきました。

その後は、学校行事、学力向上と家庭学習、PTA活動・環境整備、安全安心、地域づくり協議会との連携・協働の5つの分科会に分かれて話し合われました。



中学生の職場体験

今年度も11月28日～12月1日までの4日間、白鳥中学校の2年生2名が職場体験として鈴西小に来てくれました。若者の教職離れということが言われている昨今ですが、将来の職業の選択肢として教員に関心をもってくれていることが嬉しいです。

2名とも明るくハキハキとして、そのうえしっかり者です。いろいろな学年の授業の補助をしたり、掃除をして環境整備をしたりしてくれました。ちょうど11月30日に来入児の就学時健康診断があり、そこでも記録係として活躍してくれました。

この4日間の経験が二人の進路決定のきっかけとなり、将来、教職についてくれればこんなに嬉しいことはありません。

就学時健診では5年生の子どもたちも来入児の引率をしたり、体育館の準備や後片付けをしたりと最高学年に向けて頼もしい活躍をしてくれました。



【2年生と九九の学習】



【視力検査の記録係】



【5年生も活躍】

1月の行事予定

1日(月) 元日
4日(木) 学校閉校日
8日(月) 成人の日
9日(火) 始業式
11日(木) 給食開始
15日(月) 委員会

17日(木) 中学校入学説明会
22日(月) クラブ
24日(木) 授業参観
30日(水) 入学説明会

PTA学級委員選出